

# ひゃくじゅ



平成29年 雛祭り

## 広報誌「ひゃくじゅ」の由来

「ご利用者・職員ともに幸せでありたい」という、大磯幸寿苑の願いが込められています。

## ～～～ 経営理念 ～～～

「高齢者はすべて我々社会の功労者であり人生の大先輩である」との理念に基づき、幸寿苑は設立されました。加齢による心身の衰えは何人も避けることのできないことであり、それ故に、一層の敬愛の情と細心の注意をもって高齢者に接しなければならないと、私どもは考えております。

少しでも内容豊かな生活をしていただき、一日でも早い家庭復帰と自立ができるよう最善の努力をします。

医療法人社団 幸寿会  
介護老人保健施設 大磯幸寿苑

## コンテンツ

☆表紙

広報誌「ひゃくじゅ」の由来、経営理念

☆新施設長挨拶 田原亮一

☆職員紹介

- ・相談員 小松悦子
- ・介護士 中沢 智
- ・デイケア 高田智子

☆講習会「感染症の基本的取組」平塚市民病院

感染管理認定看護師 石井美千代氏

☆大磯幸寿苑を去るにあたって 金子 靖

☆酉年はりこの作成について

作業療法士 浅井梨緒

☆10年勤続表彰について

☆ご面会者の無料送迎について

☆フォトレポート



平成29年元旦 初日の出



1月9日～13日 お茶会



1月20日 新年会



2月3日 デイケア節分

## 新施設長挨拶

### 大磯幸寿苑施設長 田原亮一

平成 29 年 2 月 1 日より当施設に赴任いたしました。老健はニヶ所目の職場ですが大磯幸寿苑の環境の良さと景観の素晴らしさに感激いたしました。

また入所者の方々の明るい笑顔も私に元氣と頑張らなければという闘志を与えてくれました。

皆様と共により明るい元氣な施設になる様に頑張りますのでよろしくお願い致します。



## 職員紹介

### 相談部 小松悦子

幼い頃から今では想像つかぬほど病弱で入退院を繰り返し、その影響でか看護師に憧れ私の人生がスタートした気がします。若いころはスマートで我ながら白衣が似合うスタイルだったかと・・・(笑)。歳を重ねて介護保険制度の 5 年ほど前から高齢者との触れ合いに興味を持ち介護支援専門員を取得。一連の介護サービスを身体で体験してみました。



幸寿苑には、友達の紹介で入職する事となり長き年月を迎えています。夜勤専属の看護師であった為、なかなかご家族とお会いする事は少なかったかと思えます。未熟ながらも昨年 5 月相談員に席を移し他部署と連携を取り苦戦の毎日です。日々、入居者やご家族の方に幸寿苑に入居して良かったと感じて頂ける様、平等な判断・実行が出来る様心がけております。

### 介護士 中沢 智

右も左も分からず飛び込んだ介護の世界。人と接する事が好きであり、「人生の大先輩の方々に寄り添い、力になりたい。」という気持ちを持って挑んだ世界です。こちらで働き始めて一年。やっと一年。いや、まだまだ一年。 至らない点が多く、ご



利用者様や職員の皆さんに叱咤激励されながら精進し、そして成長させて頂いています。

ご利用様がいかに安全で楽しく過ごして頂けるかを突き詰める段階は苦悩する事も多いのですが、「いつもありがとネ。」というご利用者様の一言によって大きく報われるのです。その一言を貰う事こそが私のやりがいでもあります。幸寿苑=ご利用者様の家である事を忘れず、いつまでも仕事に対する緊張感を忘れず歩んでいこうと思います。

### 通所リハビリテーション 高田智子

通所リハビリテーションの職員として 9 年になります。毎日ご利用者と楽しい時間を過ごせることができ、とても幸せです。

あるご利用者に「声は肥えなり」と教えていただきました。声かけは自分の実になる、という意味との事です。通所だけでなく入所の方々またその家族にも声をかけまくっています。

その甲斐あってか？体の方がどんどん肥えています・・・。ご利用者の笑顔のために、また来なくなる通所リハビリテーションとさせていただけるよう、これからも声をかけていきたいと思っています。



## 講習会「感染症の基本的取組」

平成 28 年 12 月 12 日 18:00 より、平塚市民病院感染管理認定看護師の石井美千代氏を講師に招き、感染症の知識や感染症予防のための実務について学びました。



2 月 3 日(金) 節分の日に駐車場の緋寒桜が咲いていました。





## 大磯幸寿苑施設長を去るにあたって

施設長（医師）金子 靖

平成 26 年 5 月大磯幸寿苑の施設長に就任して早 2 年 10 カ月となった、いま平成 29 年 1 月を以て現役の医師生活から去ろうとしている。昭和 29 年に



医師となり既に 63 年になるが現役から離れるのかと思うとき、良くやってきたと思う満足感はあるが一方寂しさを禁じ得ないのである。まだ何かできそうだというノスタルチアも有るが八十八歳という高齢であるから贅沢は言わないでおこう。そしてこれまで多くの人に支えられながら大きな失敗もなく過ごせたことに感謝せざるを得ないのである。

五木寛之の著書に載っていたことであるが、古代インドの思想に「四住期」即ち「学生期（がくしょうき）」＝青少年時代、「家住期（かじゅうき）」＝社会人時代、「林住期（りんじゅうき）」＝社会人としての黄金時代、「遊行期（ゆぎょうき）」＝人生を楽しむ時代、と人生を四つの時期に区切って観察している。これに当てはめて自分自身の過去を振り返ってみた。

先ず私の「学生期」は大東亜戦争の真ただ中で有り、書物から離れて学徒動員されて旋盤を回したりして過ごす時期が有った。大学を終えたのが昭和 28 年であるから、食うや食わずで高価な医学書を買う事も出来ないといった時代が続き、落ち着いて勉強にいそしむといった生易しいものでは無かったと思って居る。医師免許を取得し医師となった昭和 29 年からの社会人としての「家住期」の前半は医師としては未熟の次期で有り、「学生期」の継続であり習うことが多かった。これからの 30 年間の病院での生活を振り返ってみると、外科医師として手術に明け暮れて、意気揚々としていた時代に続き新人医師の教育と看護師教育で過ごす時代が有り、此の間に子育ても出来た。更に縁が有って横浜市の衛生行政を担当したが此処で公務員としての定年で終えた。その後民間企業の産業医として「働く若者の健康管理」と「良い職場の環境づくり」という仕事に就いたのである。衛生行政は「ゆりかごから墓場まで」の人間生活のアドバイザーで有り、その後の産業医生活は所謂「家住期」の人々に対するアド

バイザーで有るので、私にとっては人生のクライマックスの時代、即ち「林住期」では無かったかと思って居る。「家住期」から華やかな人生の「林住期」に徐々に移行して行ったのではないかと思う。自分の人生の最後を飾る「遊行期」は、此れまでに学んできた事、経験してきた事を活かしながら、私と同じように「遊行期」を迎えた高齢者相手の老健施設で、共に「遊行期」即ち人生の最後を楽しむ事を期待したので有る。周囲にいる利用者の平均年齢は自分と同じ位で有り、共に暮らすには良い環境であると思って居た。医師であるから体調が悪い人が居れば診るべき義務はあると思うので有るが、思いのほか生易しいものでは無かった。

老健施設は家庭生活の延長で有ると言うより検査器具も治療器具も無い病院の様な気がしてならない。いつも如何に治療したらよいかということに明け暮れていたのではないかと思う。今思うに私自身ももっと利用者の精神的慰安と介護に重きを置き、場合によっては楽しく人生を終わろうとする「遊行期」の方々の終焉の場所にもなるような施設でなければならなかったかと反省している。

老健施設でゆっくりと「遊行期」を過ごそうと考えて居た事と大分かけ離れた現実であったとも思うが、良きスタッフに支えられながら楽しく過ごせたことを以て、これが私の「遊行期」なのであったと思ひ、心から感謝しつつ施設長を終えようと思って居る。2017 年 1 月 31 日



平成 27 年 12 月 18 日 忘年会



H28.8.6 夏祭り



H28.9.18 長寿祝



H28.12.9 忘年会

## 酉年はりこの作成について

作業療法士 浅井梨緒

作業療法訓練の一つである“はりこ作り”では作品作りを楽しみ、活動を通して人の関わりを得ることを目的として行っています。また、作品の完成も大事にしていますが、製作過程でその方にとって必要な心身などの機能へのアプローチも行っており、多方面・複数の目的に対して介入することを目指しています。そのため、1対1や集団で行ったり、介助量を変えたりと環境設定や関わり方を工夫しながら実施しています。



り、多方面・複数の目的に対して介入することを目指しています。そのため、1対1や集団で行ったり、介助量を変えたりと環境設定や関わり方を工夫しながら実施しています。

## 10年勤続表彰

平成28年12月8日忘年会が開催されたホテルサンライフガーデンで10年勤続表彰があり幸寿会遠藤会長より表彰状と金一封、金子施設長より記念品が贈られました。写真は左から、薬剤師：大谷由季子さん、看護師：大和信子さん、門脇美木子さん。当日、職務の為欠席された介護士：西ヶ谷由香さん森谷君恵さん、作業療法士：片切深央さんの3名は後日、金子施設長より手渡されました。



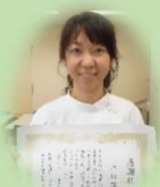
10年勤続表彰おめでとうございます。



西ヶ谷由香さん



森谷君恵さん



片切深央さん

## ご面会者の無料送迎について

大磯幸寿苑では、以前よりご要望のありました面会の方の無料送迎を実施しています。

送迎の発着区間は、大磯駅と幸寿苑の往復となります。是非ご利用ください。

- 運行日 月曜日～金曜日（土日は運休）
- 運行時間 10:00～15:00
- 運行区間 大磯駅⇄大磯幸寿苑（往復）
- 乗降場所 スリーエフ大磯駅前店前
- 利用方法 事前に乗降場所到着の時間・乗車人数を0463-60-3525へご連絡の上、乗降場所にてお待ちください。

●業務の都合や交通事情により多少お待ちいただいたり、天候の状況により運休する事がございます。詳細については、上記電話にてご確認ください。

## フォトレポート

1月9日～13日お茶会  
デイケアでお茶会が有り、お茶菓子と抹茶をいただきました。



1月20日(金)新年会



ちらし錦包み、押し寿司  
刺身三点盛り、天ぷら盛合せ、茶碗蒸し、等。

2月3日(金) 節分  
デイケアご利用者（年女）が、鬼は外、福は内と豆まきを・・・。



2月14日(火)

バレンタインデーのおやつは、チョコレートホンデュ。遠いむかしの甘い思い出を・・・。



3月3日(金) 桃の節句  
折り紙の雛人形に顔写真を貼った作品の前で、ちらし寿司などをいただきました。

